

生活指導だより

第3号 令和7年9月8日

東京都立八王子東特別支援学校長

加藤 久美子

生活指導部 山崎 英一

日頃より本校教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

本号では、今年度の総合防災訓練に向けた夏季休業中の校内での取組等についてお伝えします。

令和7年度 総合防災訓練に向けて

本校では毎年9月に「総合防災訓練」を行っています。その一環として、夏季休業中に保護者の方も交えた防災講演会及び防災教育推進委員会を開催し、皆様に御助言をいただきました。

◎7/25(金)【防災講演会＆第1回防災教育推進委員会報告】

『防災講演会』

ガス・エネルギーや防災コンサルティング等を専門とする岩手県に本社を置く、北良株式会社より代表取締役社長、笠井健様を講師にお招きました。「病気や障害のある子供たちを大規模災害から守るために今できること」というテーマで、北良株式会社で取り組まれている災害現場での被災地支援や医療的ケア児の社会参加について経験を基に御講演いただきました。災害が起きたときだけでなく、防災グッズの準備や生活環境の整備等の今からできることについても丁寧にお話しいただきました。

『第1回防災教育推進委員会』

避難所開設に向けた準備訓練の様子を委員の方に見ていただき、御助言を受けました。「非常災害に備えた物品は十分とは言えませんが、最低限の確保はできている。トイレが使えなくなった際の対応について、今一度考えておく必要がある。」と御指摘を受けました。今後、夏季休業中の訓練・研修において全校教職員でワークや議論をしてまとめたものを、第2回(9月11日)の防災教育推進委員会で報告し、御助言をいただく予定です。

7/25(金)【避難所設営準備訓練】

震災時、本校は所属する児童・生徒、教職員のための避難所となります。また、要請があれば地域の福祉避難所となることになっています。そのため、毎年設営準備のための訓練を行っています。

訓練では、学校内の非常用設備について改めて確認しました。災害時に教職員一人一人が迅速に動けるように、テント設営や発電機の動作確認も行いました。今年度の新しい取組として、福祉車両による給電の説明・体験を行いました。呼吸器や吸引機を使用している児童・生徒が多い学校だからこそ、災害時に必要な電力の供給方法の一つとして、実際の車両をもとに丁寧にお話しいただきました。また、災害時における役割ごとにワークショップを行い、実際に発災した場合を想定して対応を確認しました。

テント設営



発電機の起動



非常時給電モードの説明



福祉車両についての説明



備蓄倉庫の説明



備蓄食品の倉庫

総合防災訓練のお知らせ

○日時

令和7年9月11日(木)引き渡し予定時刻:15時00分~

○引き渡し方法

①スクールバス等を利用する児童・生徒の場合

⇒各バス停での引き渡し(2便下校時刻) ※教員が添乗し引き渡します。

②通常保護者による学校送迎の児童・生徒の場合

⇒通常下校時刻に企画室前通路で引き渡します。

③当日のみ、保護者が学校に来校する児童・生徒の場合

⇒各教室で引き渡します。

④放課後等デイサービスへの引き渡しを希望する児童・生徒の場合

⇒学校で通常通り、放課後等デイサービスの職員に引き渡します。

○当日の流れ

9時30分から10時 校内にて地震避難訓練

10時30分 マチコミメールでの災害発生及び引き渡しについて周知

10時55分から11時45分 防災学習(各学部)

15時00分から ③の引き渡し訓練開始

15時40分から ①②④の引き渡し訓練開始

※引き渡し時において、確実な引き渡しに御協力の程、よろしくお願ひいたします。

